

ケアする社会へ

見守りから始まるコミュニティづくり

松原一郎（関西大学）

Caring Society

From Home Visits to Community Organizing

Ichiro Matsuhara, Prof.
Kansai University

神戸市においては、阪神・淡路大震災からの復興施策の一環として、高齢者のための地域見守りが実施されていたが、これは高齢者のひきこもり防止だけでなく、新しいコミュニティ形成にも効果があり、いまや一般地域での展開とその発展をみるにいたっている。

In Kobe, the home visit program started to develop as a part of the reconstruction scheme for Hanshin-Awaji Great Earthquake in 1995.

震災後の見守り事業を<拡がり>という5つの視点でとらえることができるとして、大きな進展という評価を与えたい。具体的に見ると…

It has developed in five specific characters:

(1) 空間的拡がり

仮設住宅や復興住宅にとどまらず、その周辺も含め、さらには一般地域に拡大した。

(1) It is provided not only in shelters or public housing but also in other localities.

(2) 機能的拡がり

被災高齢者への支援においては、安否確認、話し相手、緊急対応など、閉じこもりや孤独死への予防的対応とコミュニティづくりの側面から、非専門的な見守りが強調されていたが、心のケアやアルコール相談をはじめ、生活復興の困難ケースや多問題ケースだという確認とともに、専門的見守りの機能へと拡大していった。

(2) Home visits by lay persons are followed by professionals who commit themselves to social work and health care.

(3) 対象者の拡がり

虚弱・閉じこもり・親族が近くにいないなどの単身高齢者から「高齢者世帯でどちらか一方または両方が介護を要する世帯」や「何らかの支援が必要で、昼間または夜間に一人で家にいる高齢者」、さらには、認知症やその他の精神疾患を有している人へと見守り要請が拡がってきている。

(3) The target population has expanded from senior single household to other seniors with special needs.

(4) 個人から地域社会への拡がり

個人を対象とするだけではなく、同じようなニーズや属性を有した集団やそこに形成される地域社会を対象とする営みとなってきた。

(4) It deals with not only individual cases but also groups and community as a whole.

(5) ネットワークの拡がり

この地域社会とは、さまざまな人や集団、組織さらには制度から成る社会的重層であり、見守りにかかわる担い手の多様性とその結びつきがネットワークの深化として認められる。

(5) It even handles networks in the community.

図表2 見守り活動の担い手と活動内容

	内 容	対 象 者
民生委員 単独訪問 (2,435人)	民生委員法に基づき、委嘱を受けた地域のボランティア。 安否確認や話し相手等の地域での見守り活動を行う。	単身高齢者またはこれに 準じる高齢者世帯
友愛訪問 (1,419グループ)	週1回程度ボランティアが訪問して、安否確認や話し相 手等の見守り活動を行う。	単身高齢者またはこれに 準じる高齢者世帯
見守り推進員 (77人)	高齢者生活情報の提供、ネットワークづくり、コミュニティサ ポートグループの育成支援、対象者把握・訪問	地域での見守りが困難な 単身高齢者等
見守り推進員 (SCS) (56人)	訪問・安否確認、生活相談・高齢者生活情報の提供、ネッ トワークづくり、コミュニティサポートグループの育成支援	災害復興住宅等で、地域 住民では見守りの支援の 必要な単身高齢者等
LSA (54人)	訪問・安否確認、一時的家事援助、緊急時対 応、コミュ ニティづくり	シルバーハウジング入居 者

平成26年4月1日現在

Numbers of Home Visit People and Groups (2014.4)

Community Welfare Commissioners ; 2,435

Home Visit Groups ; 1,419

Home Visit Workers of different kinds ; 187

私たちは震災により多くの喪失をドラスチックに経験させられた。住宅を失い、その再生がままならない人たちには復興住宅が供給された。それは個人の財の喪失と復興プロセスにおける再獲得とみなすことができる。しかしながら、喪失されたのは住宅だけではなく、実は社会生活における関係性でもあった。その喪失の隙間を埋めようとする働きの一つが、この見守り制度であった。

Home visits play the vital role during the reconstruction period which help people to be linked in the new living environment.

復興住宅は単なる大規模な集合住宅ではなく、見守り制度のような社会サービスとコミュニティ形成支援とが相まって初めて「協働型集住」という地域社会でのすまいになりうる。

さらに見守りの必要性は、被災地にとどまることなく、各地の孤独死問題への対応策として増した。

Deserted death of single household became a nationwide agenda to which various home visit programs are expected to be a solution.

神戸市にとっては、仮設住宅やとりわけ復興公営住宅は、超高齢社会を先取りしたものであり、その中でいかに個別支援とコミュニティ形成支援を両立し、それによって孤独死防止にもつなげられるよう先駆的試みが行われた。

Kobe played a pioneering role activating the programs which focused on both personal support and community organizing.

今、介護保険制度が新たな改革を迎えようとしている。具体的には、「地域包括ケアシステムの構築」を目指すというもので、「ニーズに応じた住宅が提供されることを基本としたうえで、生活上の安全・安心・健康を確保するために、医療や介護のみならず、福祉サービスを含めたさまざまな生活支援サービスが日常生活の場で適切に提供できるような地域での体制」と定義される。

The latest change of the national caring scheme for the elderly has partly introduced the Kobe model.

従前の要支援1～2の人たちとそれ以外の人たちをも対象に、新しい介護予防・日常生活支援総合事業というより多様なサービスへと再編・拡充されることになる。その際、見守りサービスは、さまざまなサービスの核となり、かつニーズ把握というサービス提供における出発点の役割を担うことができる。よって、その存在価値はますます大きくなることであろう。

The home visit programs are the key service of all care in the new scheme playing the role of the gate keeper.

コミュニティにおいて、貧困、孤独死、自殺、虐待、ひきこもり、等々様々な問題を抱えながらも、それを救済もしくは緩和する社会制度へのアクセスがかなわなかったり、人とのつながりが欠けていてSOSが受けとめられなかったりなどの理由で、個人の生活問題が解決の陽の目をみない事例が多発している。

Poverty, suicide, abuse and other individual risks take place in the community.

家族や企業のような労働の場にも、あるいはコミュニティにも属することもなく、居場所のないまま個人が社会のなかで無縁化し、果たすはずの役割もないまま漂流し続け、社会に還流していくことのない事態さえも表出してきた。

これに対し、新たな社会保障の方向性として社会的包摂があげられる。

Yet people with these risks are left alone and socially excluded in the community.

ところで…

死は後退した。そしてそれは家を離れて病院へ移った。今、死は日常的な親しみ深い世界にはいない。現代人は、そうたびたび死を間近に見ることがないので、死のことは忘れてしまった。かくて死は野性的な存在となった。（Aries, 社会学者）

Let me use the analogy of invisible
(=deserted) death as opposed to tamed
(= well cared) death by P. Aries.

死が野生化したとするならば、孤独死はその典型とも言える。また、孤独死が実は「孤独な生」の延長に生じたものとするならば、「孤独な生／生命」にこそ目を向けなければならない。

Socially excluded life leads to invisible death. Home visit programs are meant to be a social resource of well-cared life for the people in need.

野生化とは反対概念の「飼いならされた生／生命」
の実例を、人間と共存するペットの存在に見い出せる。

生命を実感でき、かつ向き合うパートナーとして、
人間とりわけ子どもたちにとって大きな意義がある。

When we try to understand the meaning
of tamed life, we can think of pets that we
care in daily life. We live with them.

Why not with friends in community?

ケアされることによって、またされていると実感することによって、無援感を脱することができる。

さらに、生きていくうえで必要な自己の尊厳を自覚しうるのではないか。

Sense of living together in community encourage those with feelings of helpless and low self-esteem.

「生命はすべてそのなかに欠如を抱き、
それを他者から満たしてもらうのだ」

(吉野 弘 『生命は』)

Life has some emptiness in itself and
it has to be filled by others.

(Hiroshi Yoshino, Poet)